

この笑顔でみんなが明るくなっています。



ユニプレス株式会社（栃木工場）

（製造業／真岡市）

【雇用障害者数】7名

清掃業務を担当するTさん(知的・身体障害)について、管理課の鶴見課長、濱野さんと、U S P推進室生産基礎グループ西村安全係長にお伺いしました。



【採用・雇用のきっかけ】

本社人事部が障害者就業・生活支援センターへ問合せ、連携をとることになりました。その後、この支援センターよりTさんの紹介を受け、職場体験実習を行いました。その際、職務選定についても支援員のアドバイスを受け、Tさんが現在出来ることとして清掃業務を選定しました。

【雇用に際しての取組】

● アプローチ1 実習

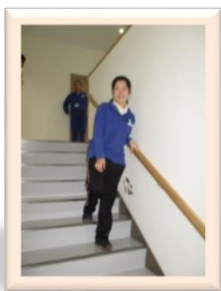
実習は清掃業務で、主にトイレ・喫煙所・廊下・食堂のイスの4箇所の担当としました。時間の経過とともに作業スピードが落ち、疲れも出たようですが、一生懸命業務に取り組んでいました。

また、Tさんは通勤手段として福祉バスを利用しますが、不測の事態に備え、実習に入る直前、夕方暗くなる時間帯に街灯の確認も兼ね、父親と二人で往復2時間かけて徒歩での通勤も体験しました。

● アプローチ2 社内への理解、周知の方法について～採用～入社後の様子

事務所内の従業員に対しては、Tさんの障害種別や特性、職場体験実習で清掃業務を行うことなどについてあらかじめ周知しました。

当初、従業員からは、Tさんと実際に会うまではどのように対応していいのかわからず、不安な様子が窺えましたが、実習期間中の明るさと一生懸命さから採用としました。採用後は体を動かすことが多くなったからか、実習中より歩行速度や動きが素早くなりました。



● アプローチ3 支援機関とのつながり

入社するまでは、障害者施設で作業訓練を受けていたTさん。施設では、箱折や紙すきなどの作業を行っていました。支援員のアドバイスでは、「一人での仕事は難しいかもしれない」との説明もありましたが、実際には一人での仕事をこなすことができています。ただ、就業してから4ヶ月、順調に作業をこなしているとはいえ、不測の事態に備え、支援機関とは今後とも連携をとっていきたいと思っています。

また、来年度4月からは特別支援学校からの卒業生を雇用します。この卒業生は3回の職場体験実習を経て、入社することになりました。このことを契機に、現在は特別支援学校とのつながりも出来つつあります。



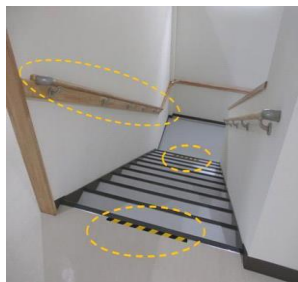
【職場定着のための配慮・工夫など】

- ① 事務棟建設時は片側のみの手すりでしたが、事前研修で階段の昇り降りをした際の状況を見て、正式採用までに追加工事を実施しました。
- ② 歩行シミュレーションを実施し追加を行いました。
- ③ 休養室をTさん専用の休憩所として自由に使用できるようにしました。
- ④ 大きな声で異常を知らせることが苦手なので、笛を携帯してもらっています。
- ⑤ 麺類が好きと聞いていたので、火傷防止の為ワゴンを準備しました。

(給食センターのスタッフにも緊急時の対応を依頼しています。)

Tさんへの声掛けを常に心掛け、実施しています。(これはTさんだけに限ったことではなく、他のスタッフにも変わった様子がないかなど常に声を掛け観察しています。)

Tさん採用(受入)の準備で改善した事例



階段手すりが片側しか無かったので、もう片側も設置(両側手すり設置)
階段昇り・下り一段目に注意喚起の表示



トイレ入り口段差に注意喚起表示。
ならびに清掃中の転倒防止。



外からの出入り口に、注意喚起の表示。



休憩・昼休み時間は、女性用の休養室を使用し、休憩をとっている。



大きな声で異常を知らせる事が苦手な有る為笛を携帯して貰っている。笛を携帯させ、異常が発生した場合、厚生棟内の人に異常が分かるようにしている。



食事は食堂で、落とさない様にワゴンで運び、食事をとっている。

【現状と今後の課題】

これから障害者雇用を拡大していくに当たり、障害者に携わる専門の有資格者の必要性を感じています。今は少人数なので問題はありませんが、これから障害者スタッフが増えると想定したとき、いずれ専門スタッフは必要になると考えています。今後は、今以上に支援機関などと連携をとり、他社の事例などの情報も得て、障害者雇用についての知識を増やしていくことが不可欠と思っています。

【Tさん（20代女性）へのインタビュー】

Q. 現在はどんな仕事をしていますか？

A. トイレ・廊下・喫煙所・食堂の椅子の清掃業務で、時々、事務所の清掃もします。

Q. 現在の仕事はどうですか？

A. 楽しいです。大変なことは特にありません。

Q. 今の職場はどうですか？

A. まだ、分かりません。3月に社内のイベント（イチゴ狩り）があるので、楽しみにしています。

Q. 将来の目標はありますか？

A. まだ考えていませんが、自分で働いて、自由に使えるお金が欲しいと思っています。



【取材を終えて～取材担当者コラム】

職場の方からは、「Tさんは、とにかく明るい」と何度も伺いました。この笑顔が職場の皆さんとの信頼関係の源ではないか、と感じました。

写真撮影のため事務所を伺った折、Tさんと従業員の方々の親交の様子を実際に拝見することができました。取材での質問の際も、担当者の方が口数の少ないAさんをサポートしている姿が印象的でした。

